

# 令和8年度 学校経営方針

## 【京都市の目指す子ども像】

「伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を創造する子ども」

## 【京都市令和8年度重視する視点】

子どもの「主体性」と「社会性」の育成を目指し、「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を学校・幼稚園全体の教育活動の中で高める

## 【小中一貫教育目的】 未来社会の中でよりよく生きていける力の育成

～自ら律する力・多様性の中での協働力・探究力～

## 【校 訓】 『豊かな心』

### 【学校教育目標】 立志（主体性・向上心の育成）

自律（自己指導力の育成）

協創（協働・探究力の育成）

立志・・・よりよい生き方、地域・社会への貢献を考え、自ら学びに向かう力を育てる。

自律・・・状況や自己認識から自分がどうするべきかを考え、行動する力を育てる。

協創・・・多様性を認識・尊重し、対等な立場で課題の解決や新たな価値の創造に向けて粘り強く探究する力を育てる

## 【目指す資質・能力】

- ① **自立学習力** 主体性 ビジョン形成力（先を見据える力） 自ら学ぶ力
- ② **自己指導力** 自己判断・決定力 修正・改善力 表現力 人権尊重 自ら律する力
- ③ **協働・探究力** コミュニケーション力（協調性 柔軟性） 創造力  
課題解決力（批判的思考力 忍耐力）

## 【目指す生徒像】 生徒行動目標～人・時・学を大切にできる生徒～

1. 自他を大切に、互いの多様性を尊重できる生徒 **自己指導力**・**協働力**
2. 目的・目標をもち、自ら学び、自ら律し、合意形成できる生徒 **自立学習力**
3. 時間を有意義に管理し、健康で心身ともに逞しい生徒 **自己指導力**
4. 向上心を抱き、失敗を恐れず挑戦する生徒 **探究力**

## 【目指す学校像】 ～多様な学びの中で、しなやかに生きる力を育む学校～

1. 安全で安心して自分らしく過ごせる学校
  - ・個々の課題に寄り添った支援と全ての生徒に丁寧な対応
  - ・多様性を尊重し、いじめや差別・偏見を許さない人権意識の向上
  - ・生徒、教職員が共に、自分の強みを伸ばし、挑戦できる・支える環境づくり
2. より良い学びに向けての授業改善を推進する学校
  - ・資質能力の育成を目指した、主体的で対話的な深い学びの授業の実践
  - ・ICT等を活用した学習の更なる実践と個別最適な学習の研究
  - ・「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を高め、粘り強く取組む教育活動の促進
3. 地域や社会に貢献できる生徒を育成する学校
  - ・地域や社会の担い手として未来を創造する心の育成

- ・小中一貫教育目的「未来社会の中でよりよく生きていける力の育成」活動の充実
- ・学校と学校運営協議会が連携・協働した学校教育目標の推進



【校 訓】 『豊かな心』

多様性の中、自分らしい生き方を探究することで、「豊かな心」を育めるよう中学校教育の中で基礎・基本を教育することを目指す。

【目指す教職員像】学校教育目標をマネジメントできる教職員～意欲的に学び続ける職場～

1. 松尾中学校の教職員としての自覚と責任のもと、教育目標の具現化を目指し、常に目的を明確にした教育活動を目指すとともに質的向上を図る教職員。
2. 生徒・保護者と信頼関係を築き、意欲的かつ組織的に粘り強く教育活動を推進する教職員集団。
3. コンプライアンスを遵守し、働きやすい職場づくりと時間外労働時間の遵守等働き方改革を質的推進にも意識して進める教職員。

【令和8年度本校の重点】

- ・探究学習を通じた協働学習の充実と個別学習の研究（外部人材の活用と表現場面設定）
- ・自己認識のための言語化と視覚化する活動の促進（振り返り【自己認識】→目標設定）
- ・困り等を抱えた生徒への指導支援や合理的配慮の取組

① 学習指導

- ・「わかる」「できる」「楽しめる」自ら取り組みたくなる授業の実践
- ・課題解決型の授業の実践と研究  
（キャリア教育を中心に据え、総合的な学習の時間を軸としたカリキュラムマネジメントの再構築）
- ・課題設定を工夫した指導と評価の一体化の研究
- ・主体的で対話的な深い学びを通じた協働学習の実践と研究
- ・ICTを活用した学習・指導の研究（個別最適な学習の研究）
- ・個に応じた家庭学習の定着への実践と研究

② 生徒指導

- ・自ら学び・自ら律し、視野広く物事を考える力の育成
- ・自他理解を通して、対話を通して合意形成できる生徒の育成
- ・さまざまな場面で自己判断・自己決定し、挑戦する生徒の育成
- ・アセスメントシートを活用した支援を要する生徒への取組
- ・物事を自分事としてとらえ、地域や社会に貢献する生徒の育成
- ・多様性を尊重し、いじめや差別・偏見を許さない生徒の育成

③ 教職員

- ・教育目標の具現化に向けて、個々の具体的目標の設定と実践
- ・さらなる教育力向上を目指した積極的な研修参加等の自己研鑽
- ・生徒・保護者に寄り添った丁寧な対応
- ・時間外労働月45時間、年360時間以内を遵守した質的働き方改革の推進
- ・コンプライアンスを遵守し、相互尊重する働きやすい職場づくり